

蚕糸絹文化学習教育奨励褒賞

(蚕を学ぶ奨励賞)

福島県 二本松市立大平小学校

活動概要

大平小学校では、毎年3年生が地元の養蚕農家から「ふくしまの養蚕体験セット」として蚕をいただき、繭になるまで飼育し蚕蛾になるまで観察している。また、養蚕農家を見学して蚕の飼育を学んだり、学校近くの蚕養神社も見学して地元の人々の蚕に対する思いを感じたりしている。地域の方の指導を受け、繭からの糸取りや真綿作り体験にも取り組んでいる。この学習は、平成6年から今も続いており、地域の人々とつながりながら地域の歴史の一つとして大切に引き継がれている。毎年3月には、5年生が繭のコサージュづくりに関わり、6年生は、そのコサージュを胸につけて卒業している。

群馬県 富岡市立高瀬小学校

活動概要

高瀬小学校では、平成21年から3年生の総合的な学習の時間と4年生の社会科の学習を通して、地域の伝統文化を大切にするとともに地域愛を育む学習活動に取り組んでいる。3年生は、蚕を1令から繭になるまで飼育して成長の過程を観察している。また、自分たちで育てた繭を使って座繰り体験を行っている。4年生は、世界遺産である富岡製糸場を見学するとともに、荒船風穴、高山社跡などの絹産業遺産群を調べることで、蚕糸業が地域発展に果たした功績をまとめる学習活動に取り組んでいる。